

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名（地区内集落名）	作成年月日	直近の更新年月日
大磯町	旧国府村の一部 （生沢集落（北部））	令和3年8月23日	

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	15.26ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	8.66ha
③地区内における70才以上の農業者の耕作面積の合計	5.50ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	3.14ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	1.67ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	1.00ha
（備考）	

2 対象地区の課題

生沢集落の北部は山間部になっており、主に谷戸での水田耕作や果樹（みかん等）の生産が行われている地域である。新規就農者数は現在1名に留まっており、農家の高齢化も進んでいる。そのため、今後は新規就農者を増やすための取り組みや中心経営体への集約化を実施する必要がある。

また、山間部が近いこともあり、有害鳥獣被害の多い地域となっている。そのため、地域として有害鳥獣対策に取り組む必要がある。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

農地利用最適化アンケートや、認定農業者の農業経営改善計画を活用し、意向把握に努める。
人・農地プランの推進の中で、人と農地のマッチングを行い、機構集積協力金を含めた、地域での農地集約の取り組みを加速化する。
認定新規就農者の受け入れや規模拡大を促進する。
農地中間管理事業を活用し、担い手等へ農地の集積・集約化を推進する。
外部から人を呼び込むため、鳥獣害対策等、環境整備を進める。

(参考) 中心経営体

属性	農業者 (氏名・名称)	現状		今後の農地の引受けの意向		
		経営作目	経営面積	経営作目	経営面積	農業を営む範囲
認農	A	水稻、果樹	2.9ha	水稻、果樹	2.9ha	生沢集落 (北部)
認農	B		0.5ha		0.5ha	生沢集落 (北部)
	C			果樹	1.0ha	生沢集落 (北部)